

環境激変、会員代理店の体制を下支え

日本代協 企画環境委員長

松本 一成氏に聞く



松本 一成 企画環境委員長

「まず「共通化・標準化の検討」一、日本代協の企画環境委員会の主要な取り組みについて教えてください。

松本 日本代協の企画環境委員会は主に、3つの諮問事項について取り組んでいる。「共通化・標準化の検討」と「募集実態のモニタリングと具体的対応策の実施」そして「チャネル間競争力強化策・消費者並びに契約者に代理店の価値を伝える施策の検討・提示」の3つだ。

松本 「共通化・標準化の検討」では、保険会社間での非競争分野における共通化と標準化を求めていることで、消費者利便の向上や保険会社および代理店の業務効率に繋がっていきたく考えている。特に今年度は主要項目の一つとして、新たにコロナの影響で課題として浮き彫りになったオンライン契約とテレワーク体制の構築について検討を進めていくことだ。

「募集実態のモニタリングと具体的対応策の実施」については、

松本 違法な保険募集や消費者に不利な募集行為、例えば抱き合わせ販売や早期解約といった問題が今も散見されるため、これらの情報収集を図りながら対応策を講じていく。また、こうした不正募集をモニタリングするにあたっては、私たち日本代協の会員代理店が保険業法や独占禁止法などの知識を習得することが必要になる。そこで今回、日本代協では、弁護士・錦野裕宗氏と山田晃久氏によるこれらについての解説動画を作成した。全国の企画環境委員会のメンバーには、この動画を視聴することで知識レベルの向上に努めていたと考えている。同時に、日本代協独自のオンライン研修制度である日本代協アカデミーでも、この動画をアップする。

主要3つの諮問事項 共通化・標準化の検討など

「チャネル間競争力強化策・消費者並びに契約者に代理店の価値を伝える施策の検討・提示」について。

オンライン契約、テレワーク体制の構築を

お客様との接点の向上に 代理店の自社運用に一定の柔軟性を

松本 オンライン契約の仕組みやテレワークの構築は時代の要請でしょう。松本 オンライン契約の仕組みやテレワーク体制の構築は時代の要請でしょう。全国的な企画環境委員会のメンバーには、この動画を視聴することで知識レベルの向上に努めていたと考えている。同時に、日本代協独自のオンライン研修制度である日本代協アカデミーでも、この動画をアップする。

型10名未満の代理店が非常に多いので、まずはこれらの代理店を想定したロードマップの策定から進めることになるだろう。

松本 今年度、日本代協企画環境委員会が取り組むべき3つの諮問事項はすべて、無から有を生み出すような、具体的な数値目標や絶対的な正解のない本質的な内容であるため、試行錯誤の状況というのが正直なところだが、委員会の皆で代協会員のため、ひいては保険代理業界全体のために取り組んでいきたい。

非金融サービスを有する提携事業者との一層の連携強化による相乗効果を図ることで、顧客本位を高いレベルで実現していきたいと考えている。

松本 今年度、日本代協企画環境委員会が取り組むべき3つの諮問事項はすべて、無から有を生み出すような、具体的な数値目標や絶対的な正解のない本質的な内容であるため、試行錯誤の状況というのが正直なところだが、委員会の皆で代協会員のため、ひいては保険代理業界全体のために取り組んでいきたい。

型10名未満の代理店が非常に多いので、まずはこれらの代理店を想定したロードマップの策定から進めることになるだろう。

松本 今年度、日本代協企画環境委員会が取り組むべき3つの諮問事項はすべて、無から有を生み出すような、具体的な数値目標や絶対的な正解のない本質的な内容であるため、試行錯誤の状況というのが正直なところだが、委員会の皆で代協会員のため、ひいては保険代理業界全体のために取り組んでいきたい。



(損保版) 第1~4月曜日発行 発行所 新日本保険新聞社 大阪市西区本町1丁目5-15 (郵便番号550-0004) 電話 (06) 6225-0550 (代表) FAX (06) 6225-0551 (専用) 購読料 1か月2200円 (消費税、送料込み) ©新日本保険新聞社 2020

Shin Nihon Hoken Web www.shinnihon-ins.co.jp 購読者専用バックナンバー 閲覧パスワード Saltycat 2020年12月7日 AMまで ※偶数月の第一月曜日正午ごとに変更